秋田県立本荘高等学校

第 51 回東京同窓会総会・講演会・懇親会

開催日：２０１７年１０月２１日（土）

会場：アルカディア市ヶ谷

撮影・編集：佐々木勝氏（65 期）

準備会議

受付開始

定時総会

開会の言葉　司会：伊藤典明理事（69 期）

会長挨拶　東京同窓会会長　佐藤源一（60 期）

議長　佐藤源一会長

記録係　山口とき子実行委員（66 期）

記録係　田口睦夫実行委員（66 期）

平成 29 年度事業報告ならびに決算報告案　湯田友夫事務局長（65 期）

会計監査報告　畠山良治監事（64 期）

平成 30 年度事業計画（案）ならびに予算案：湯田友夫事務局長（65 期）

講演会

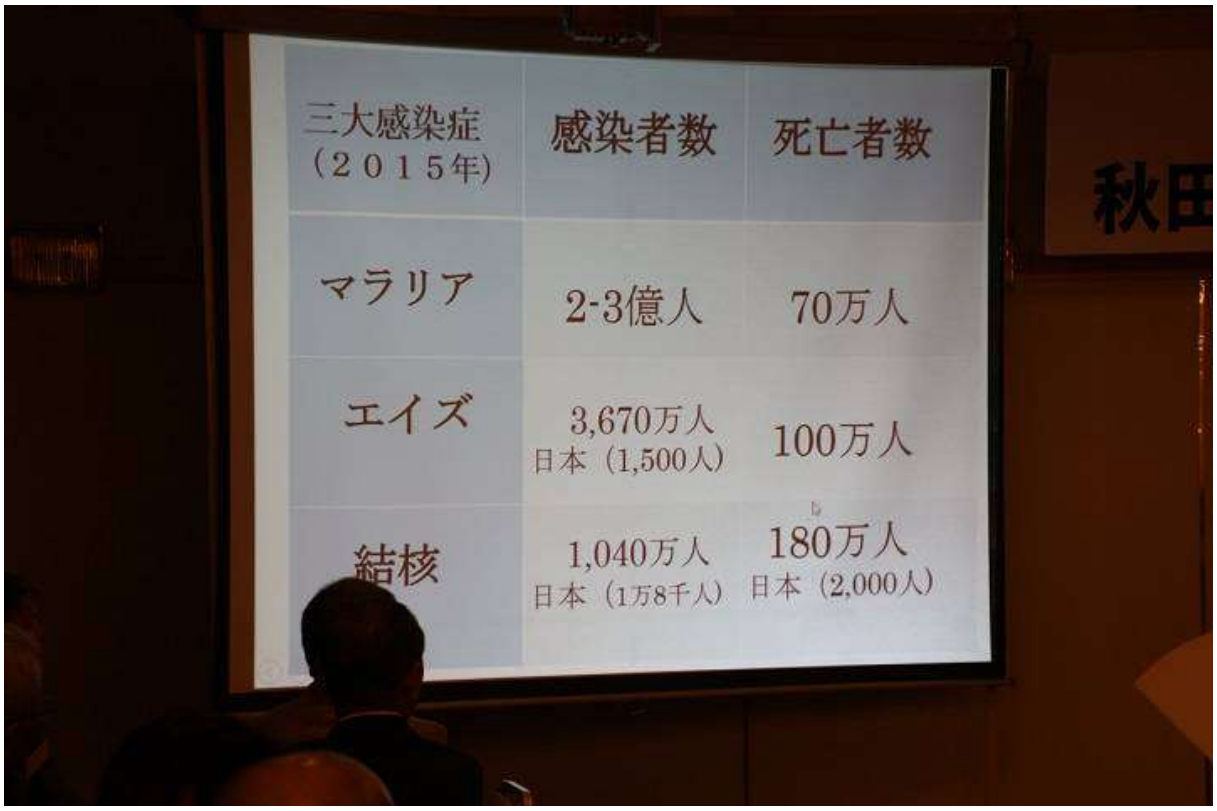
講師　（株）シンスター・ジャパン　代表取締役　伊藤　勇　様（５７期）
演題「マラリア（世界三大感染症）の治療薬を目指して」

伊藤　勇　様

マラリア等原虫感染熱帯病の治療薬及び診断薬の開発を行う(株)シンスター・ジャパンの代表取締役（設立者）。元富士フィルム研究部長、元富士フィルムファインケミカルズ常務取締役研究所長、星薬科大学特任研究員（理学博士）。

東京同窓会の５０周年記念文集に「大学卒業５０年、つれづれなるままに」寄稿。会報誌第１２号に「三億人を救う新薬の開発へ」寄稿。

第51回
田県立本荘高等学校東京同窓会　総会・講演会・懇
右文尚武
等学校


三大感染症
（２０１５年）
感染者数
死亡者数
マラリア
2-3億人
70万人
エイズ
3,670万人
日本（1,500人）
100万人
結核
1,040万人
日本（1万8千人）
180万人
日本（2,000人）
秋田

役員改選後の初会合

フルートアンサンブル演奏

フルート：佐々木 由美子 様（７７期）
三 味 線：長谷川 元興 様
演奏曲「三味線とコラボレーションによる本荘追分」
　　愛のあいさつ：Edward Elgar
　　アマポーラ：Joseph Lacalle

佐々木 由美子　様　フルート演奏
　１２歳でフルートを始め、中学、高校時代は吹奏楽で活動。国立音楽大学器楽科フルート専攻に進学。小野安広氏、故木下芳丸氏に師事。２０１１年よりセレンディピティライブに参加。２０１３年９月神楽坂の THE GLEE でソロリサイタルを開催。
　また、身体力学やアレクサンダーテクニークの受講を通じて、ストレスフリーな演奏を追求している。
　主にアンサンブル演奏を行い、三味線、ハーブ、歌とのコラボを楽しんでいる。今年はドイツで西洋音楽文化に触れ、多くの影響を受けた。

長谷川 元興 様　三味線演奏
　香川県出身。高校時代はバンドでギターを担当。高校卒業後、長らく音楽から離れていたが、２０１５年冬、津軽三味線に魅了され、深田勝信氏に師事。会社員として勤務する傍ら、セレンディピティライブ等、都内で演奏しながら腕を磨く。今年は、ドイツの地で、津軽三味線の音色を響かせた。

総会・講演会・懇親会
右文尚武
2

右文尚武

懇親会

司会　５７期　本多利勝実行委員

司会　６６期　松澤 昭 実行委員長代行

司会　７７期　新田真由美実行委員

開会の挨拶　井岡隆雄（６６期）実行委員長

来賓紹介　新田真由美（７７期）実行委員長

来賓　本荘高等学校同窓会会長　村岡兼幸様（71 期）

来賓　本荘高等学校校長　今井智幸様（72 期）

来賓　本荘高等学校元教師　小番 巌 様

来賓　矢島高拓道同窓会関東支部長　保田完次 様

来賓　由利高校ゆりの会東京支部顧問　小林隆子様

来賓　本荘高校東京同窓会名誉会長　飯田金廣様

乾杯　宇津野英雄実行委員（56 期）

乾杯

来賓の挨拶　本荘高校同窓会会長　村岡兼幸様（71 期）

来賓の挨拶　本荘高校校長　今井智幸様（72 期）

総会・講演会

秋田県立本荘高等

日本舞踊

花柳 寿志厚（６７期）

日本舞踊の師匠である母花柳寿昌枝について幼少より踊りの稽古に励み、十六歳で花柳流の名取りとなる。本名 吉澤 厚子（旧姓 永井）

「姉こもさ」（秋田）

《姉こもさ　誇らば誇れ　若いうち桜花咲いての後に　誰折らば》仙北郡の鉱山で、ふいごを踏む人たちによって唄われていた「たたＲ唄」が、いつしか「祝い唄」になった。もとは岩手県の祝い唄である「気仙坂」が秋田に移入され、たたら唄に転用されて「銭吹き唄」となる。仙北方面の鉱山で広く唄われ、二上りの三味線の手が付いてお座敷唄としても用いられる。曲名は唄い出しの文句から命名。戦前は黒沢三一（1894-1967）が得意にしていた。戦後、初代浜田喜一門下の佐々木実が唄って秋田の代表的民謡になった。宮城県の「斎太郎節」、福島県の「原釜大漁節」の元唄。

右文尚武

第51回
秋田県立本荘高等学校東京同窓会　総会・講演会
玲瓏同気
右文尚武
秋田県立本荘高等学校